

安全衛生活動

R5.8月号

8月は『電気使用安全月間』となっております。
私達の生活のさまざまな場面で利用されている「電気」。
しかし、その使用方法を誤ると大変な事故につながります。
そこで電気利用時の注意事項等をいくつかあげます。

《 注意事項 》

●タコ配線はやめましょう

接続された電気機器を同時に使った場合、
電流が多く流れて電気火災の危険があります。

●コードを束ねたまま使用するのはやめましょう

束ねたまま電源をしようすると、過熱して発火の危険があります。

●コンセントのプラグは定期的に清掃しましょう

トラッキング現象により火災の原因になることがあります。
※トラッキング現象とは、コンセントとプラグの刃の間に溜まった
ホコリが湿気を帯び、放電が起きてプラグが発火する現象。

●濡れた手で電気器具に触らないようにしましょう

濡れていると、体に電気が通りやすくなり、感電の恐れがあります。

●プラグはしっかり差し込んで使用しましょう

コードの部分を引っ張ると芯線が断線する恐れがあり、
過熱する原因にもなります。

《 自然災害 》

夏は落雷、ゲリラ豪雨、台風などの災害が多く発生する季節でもあります。
以上の災害が発生した時のトラブルとして

- ・落雷により電気機器が破損しショートする
- ・暴風雨により電気機器や電気器具に雨水が吹き込み漏電する
- ・河川の氾濫によって家屋が浸水し、電気器具が水に濡れて漏電する

作成者：高橋 正

お客様と共に成長し、



すばらしい未来をつくる